

大震災以後十五年の今、東日本大震災句集 わたしの一句 募集

宮城県俳句協会では、東日本大震災の犠牲者を祈り、明日への一歩を刻む礎として、『東日本大震災句集 わたしの一句』をこれまで三度刊行することができました。

今年三月で東日本大震災より十五年が経ちます。

この節目にあたり、俳句の力で大震災を風化させることなく、さらに未来へ伝えていきたいと四冊目を刊行します。

つきましては、左記により、震災直後から十五年を迎えた現在までを詠んだ俳句を広く募集いたします。被災の有無や居住地、年齢を問わず、どなたでもふるって応募くださいますようお願い申し上げます。

●応募作品

大震災後十五年を迎える今日までの自作一句から三句まで
既発表作品可

応募者は原則もれなく一句掲載します。四六判ソフトカバー

※内容は自由ですが、趣旨にふさわしい俳句に限ります。

※発行は八月末を予定しています。

●応募方法

A4またはB5原稿用紙または便箋など一枚の用紙に左記内容を記入の上、封書でご応募ください。

①俳句三句以内（できるだけ近作）

②居住地―市町村名（政令都市は市区名）

③氏名または姓・俳号（ふりがな）、現在の年齢

④郵便番号、住所、電話番号

⑤句集の購入希望の有無を必ず明記（二冊以上の場合は希望の冊数）

※二句以上応募された場合は、会長及び事務局が選を行います。

※句集には作品一句のほか、姓俳号（または氏名）居住地（市町村名など）年齢を記載します。

●応募料

無料。ただし、句集は一冊 一、〇〇〇円（送料共）で頒布
（できるだけ協力をください。）

頒布希望者は、現金または定額小為替で、句とともに同封ください。

●お問合せ先など

E-mail:watashinoiku@gmail.com

X (旧 Twitter) :@watashinoiku

▼インターネットの宮城県俳句協会の応募フォーム

（下記QRコード）からも応募できます。

応募フォーム： <https://myagf19.com/ikku/>



●応募締切

令和八年 五月十日（日） 必着

●応募先

〒九九九―三二一六

宮城県仙台市青葉区高野原二一五―十四 川名まこと方

「東日本大震災句集」係

電話 〇九〇―一四九六―一五七二〇

主催 宮城県俳句協会